

項目	内 容	備 考	
学級指導目標	中学校3年間の基礎となる「正しい姿勢」を身に付ける。	・学年経営案:「3年間で家を作る」 1年生「基礎工事」の取り組み	
学級観	<ul style="list-style-type: none"> ・友人を思いやり、他者のために自発的に行動できる生徒が多い。 ・特に女子生徒は学級における自分の役割を理解し、行動し、改善しようとする意欲の高い生徒が多い。 ・特に男子はおとなしく優しい生徒が多い。静かではあるが、人前ではきちんとしゃべれる生徒が多い。 ・にぎやかである一方、メリハリを付けて話を聞く時には聞く、ということが出来るかどうか、今後の課題である。 		
学級指導の重点	学 習	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に良い姿勢で取り組む。規則正しい生活を送る、ということが必要である。 ・間違いを恐れず積極的に発言できるクラスになる。 	
	生 活	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の復習、配布物を保護者の方に渡すこと、翌日の準備は、必ずその日のうちに済ませることを繰り返し伝えていく。 ・メリハリを付ける。自分が置かれている状況に合った行動を常に判断できるようにサポートする。 ・他者が手助けを必要としていたら手を差し伸べられるような優しい心を育てる。 	
	道 徳	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場に立って物事を考える習慣をつける。 ・手助けを必要としている友人に迷うことなく手を差し伸べられるクラスにする。 	
	特別活動	学級活動などを通じて、生徒が自分たちで話し合い等を円滑に進められる素地を育む。生徒に任せればすべて決まていく、というクラスにする。	
	進路・その他	<p>進路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習に向き合う良い姿勢や、自分に合った家庭学習の方法等を伝えていく。 ・3年生の成績一発勝負ではなく、1年生から継続して成績を積み上げていけるように、先につながり、かつ今の考えに合った学習の方法等を提案していく。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な生徒については、注意深く観察し、必要に応じてSSWに繋げていく。それぞれの生徒に応じた支援をすると同時に、定期的に様子を伝えるなど家庭と連絡を取り、相互理解をしながら連携体制を構築していく。 	